

レポート vol.5 PMBOK

1. はじめに

PMBOKとは、プロジェクトマネジメント協会(PMI)が発行するプロジェクトマネジメント知識体系ガイドのことである。
2013年1月に最新の第5版が出版された。
PMBOKガイド第5版では、47個のプロセスを、幅広いプロジェクトに適用可能な5個の基本的なプロセス群と10個の知識エリアとに分類する。

2. プロジェクト管理とプロジェクトマネジメントの違い

従来のプロジェクト管理は、単に決められた予算や納期を守り、スペック通りのシステムをバグなく作るのが目的。「管理」の意味は、コントロールだった！
現在のプロジェクトマネジメントは、顧客企業のビジネスに貢献するシステムの構築が目的。マネジメントは「管理」ではなく、「経営」と訳すほうが正解に近い！

期日通りに開発すれば評価される時代から、そのシステムを導入し、どれだけ活用されユーザーに利益をもたらしたかが評価される時代になった！

オブジェクト指向で最新の技術を駆使して、バグないシステムを作るだけでは評価されない。
このシステムを活用することで、どのようにお客様の利益につながるか考えることが大切になってきている！お客様先の業務を理解し、提案できる人材こそ求められてきてる！

3. PMBOK

プロジェクトマネジメントのBOK(知的体系)はいくつかあるが、最も代表的なのが世界最大のプロジェクトマネジメント組織「PMI(Project Management Institute)」が策定した「PMBOK」である。

PMBOKの体系は、プロジェクトマネジメントの枠組みの定義から始まっている。
具体的には、プロジェクトには「プロジェクトマネジメント計画書作成」や「品質管理」といったプロセスがいくつかあることを明記している。
同時に「立ち上げ」「計画」「実行」「監視コントロール」「終結」という5つのプロセス群に分類できることも示している

なぜ、これほど細かく分類しているのか。要は、各プロセスを定義して体系化すれば、他者とプロジェクトを進めていくうえで共通認識を持てるからである

4. PMBOKの活用

PMBOKは実践的な手段ではありませんし、具体的な方法を示してくれるわけでもありません。
組織のプロジェクトマネジメントを強化してゆくためには、PMBOKとは別に実践的かつ具体的な手法やツールを独自で用意する必要がある！

しかし、PMBOKの整理されたノウハウ、知識は、世界レベルの生きたノウハウです。
プロジェクトマネジメントの学び、理解する上では、とても解りやすく解説してくれます。

5. BABOK

BABOKというのはPMBOKの一般ビジネス版みたいなものです。
PMBOKはプロジェクトマネジメント知識体系で、BABOKはビジネスアナリシスの知識体系
PMBOKはプロジェクトリーダー、BABOKはプロジェクトマネージャが必須の知識のようです。